



平成 17 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社アイケイコーポレーション  
代 表 者 名 代表取締役社長 加 藤 義 博  
( JASDAQ ・ コード番号 : 3377 )  
問 合 せ 先 経営管理室・人財管理室・  
経営企画室管掌  
取 締 役 松 本 博 幸  
( TEL . 03-5773-8414 )

オートバイに関する意識調査アンケート実施についてのお知らせ

当社はオートバイ業界を取り巻く環境の把握を目的として、バイクの日（8月19日）に合わせまして、2005年7月23日～2005年7月30日にオートバイに関する意識調査を目的としたアンケートを実施いたしましたのでお知らせいたします。

同調査では、オートバイユーザー/ノンユーザーの各250人、合計500人を対象（有効回答）とし、オートバイユーザー/ノンユーザーが抱く、オートバイに関するイメージやオートバイ環境への問題意識等を検証し、合致する点、相違する点を比較いたしました。

今後については、今回の有効回答を活用し、潜在需要の喚起・獲得並びに収益力の強化に努めてまいります。

なお、アンケート調査結果につきましては、次頁以降、別紙のとおりとなっております。

以上



## オートバイに関する意識調査アンケート結果発表

# 乗る人、乗らない人から見る「オートバイ」のイメージ

～バイクの日(8月19日)に聞くオートバイユーザー/ノンユーザーの本音とは～

オートバイ買取専門店「バイク王」を全国展開する株式会社アイケイコーポレーション(代表取締役社長:加藤義博、本社:渋谷区恵比寿南 <http://www.ikco.co.jp/>)では、バイクの日(8月19日)に合わせまして、オートバイに関する意識調査を目的としたアンケートを行いました。オートバイユーザー/ノンユーザー各250人、合計500人から有効回答を得ました(2005年7月23日～2005年7月30日)。

**調査目的** ユーザー/ノンユーザーが考える「オートバイ」イメージとは  
同調査では、オートバイユーザー/ノンユーザーが抱く、オートバイに関するイメージやオートバイ環境への問題意識等を検証し、相違を浮き彫りにしました。

### 調査結果概要

オートバイにどのようなイメージを持っていますか? ～「安全」と回答した人の77.8%がユーザー～

「安全」、「危険」の回答に対し、ユーザー/ノンユーザーの差が明白に出ています。「安全」と回答した人の77.8%がユーザーとなっており、ユーザーはオートバイをそれほど「危険」な乗り物とは捉えていないことが分かります。一方「危険」との回答は、ユーザー47.2%/ノンユーザー74.8%となっており、運転経験のないノンユーザーの回答が圧倒的多数を占めています。また回答理由にも多くのノンユーザーが「危険・事故を起こしやすい」を選んでいました。「便利」「快適」といった回答に関しても、ユーザー/ノンユーザーともに多くの回答数を得ましたが、ユーザーの回答数がノンユーザーを大きく上回っています。

オートバイに乗って最もしたいことは何ですか? ～ユーザーは「買い物」「通勤・通学」、ノンユーザーは「旅行」～

ユーザー/ノンユーザーともに、「ツーリング」が高い割合を占めています。またユーザーは「買い物」「通勤・通学」と回答した人が、それぞれ13.6%、22.0%と多いのに対し、ノンユーザーは「旅行」との回答が非常に多く、ユーザーは「日常生活における便利な移動手段」を、ノンユーザーは「行動範囲の拡大」をオートバイに期待しているのかもしれません。

何を基準にオートバイを選びますか? ～ノンユーザーは「値段」「乗り心地」を重視～

「デザイン」が全体で34.8%の回答数を得ました。その中でもユーザーは41.6%とノンユーザーに比べオートバイのデザイン面を深く考慮していることが分かります。一方でノンユーザーはユーザーに比べ「値段」「乗り心地」を重要視しているようです。

最も乗りたいオートバイのタイプは何ですか? ～ノンユーザーにとっての人気車種は「スクーター」～

「スクーター小型・大型」が全体的に高い割合を占めましたが、特にノンユーザーの支持率は高く、「スクーター小型」29.6%、「スクーター大型」23.2%と今のスクーター人気を顕著に反映した結果となりました。一方でユーザーは「アメリカン」「オンロード(レーサータイプ以外)」において、それぞれ16.8%、19.6%と高い支持率を示しています。

オートバイのランニングコストに月いくらまで支払えますか? ～ユーザー「趣味性」、ノンユーザー「機能性」を重視～

ユーザー/ノンユーザー共通して「～3,000円」から「～10,000円」の範囲が月々のランニングコストとして妥当であると判断しているようです。しかし「～30,000円」との回答は、ユーザー16.4%、ノンユーザー8.4%となり、あくまでオートバイの移動手段としての「機能性」を重視するノンユーザーに対し、ユーザーはオートバイに「趣味性」を求める傾向があるようです。

オートバイを取り巻く社会的(マナーなど)環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？

～ユーザーは「盗難・いたずら」「集団走行」、ノンユーザーは「騒音」～

ノンユーザーは「騒音」の回答が32.0%と最も多く、「無理な追い越し」なども22.0%と、ユーザーに比べ交通マナーに関する問題意識が強いことが分かります。一方ユーザーは「盗難・いたずら」の回答が26.4%と最も多く、また「集団走行」24.0%なども改善してほしい項目としてあげています。

オートバイを取り巻く行政的(法律など)環境において、今後最も改善してほしいことは何ですか？

～ノンユーザーは「免許制度」に対し不満～

ユーザー/ノンユーザー共に、「オートバイ専用の駐車場」「50ccの30キロ制限」の回答が多くを占めています。

一方「免許制度」はユーザー9.2%に対し、ノンユーザー23.6%という結果になり、ノンユーザーは現状の免許制度に多くの不満を抱えているようです。

オートバイを取り巻く車輻環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？

～ユーザー/ノンユーザー共に「安全性」を重視、同時にユーザーは「耐久性」を求めている～

ユーザー/ノンユーザー共に、「安全性」がそれぞれ39.6%、58.4%と多くの回答を占めています。また「メンテナンスの難しさ」が次に多く、車輻のデザイン等より、オートバイの安全面の確保が重視されていることが分かります。一方で「車輻の丈夫さ」「燃費」等の回答率はユーザー/ノンユーザー間で大きく差ができ、ユーザーはオートバイの「耐久性」を強く求めているようです。

オートバイを取り巻く流通環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？

～「アフターケア」、「価格基準の不透明さ」、「販売店の入りにくさ」に対する不満が高い～

「アフターケア」、「販売店の入りにくさ」そして「価格基準の不透明さ」が、ユーザー/ノンユーザー共に高い回答率を示しており、オートバイ販売店に最も求められているのは、「品揃えの良さ」等ではなく、「販売店としてのサービスの向上」であることが分かります。また「販売店の入りにくさ」については、ユーザー/ノンユーザーそれぞれ12.0%、16.8%と、両者の意識の違いが見受けられます。

## 総 評

オートバイに対するイメージの違いは、ノンユーザーが「危険」「汚い」「かっこ悪い」「不快」「ダサイ」といったマイナスに対し、ユーザーは「安全」「キレイ」「便利」「快適」といったプラスイメージが強いことが分かります。ノンユーザーにとっては、未だに近づきがたいイメージがあるのでしょう。ただし、「リッチ」「チープ」ではその傾向が逆転し、ユーザーが「チープ」、ノンユーザーが「リッチ」という結果となりました。

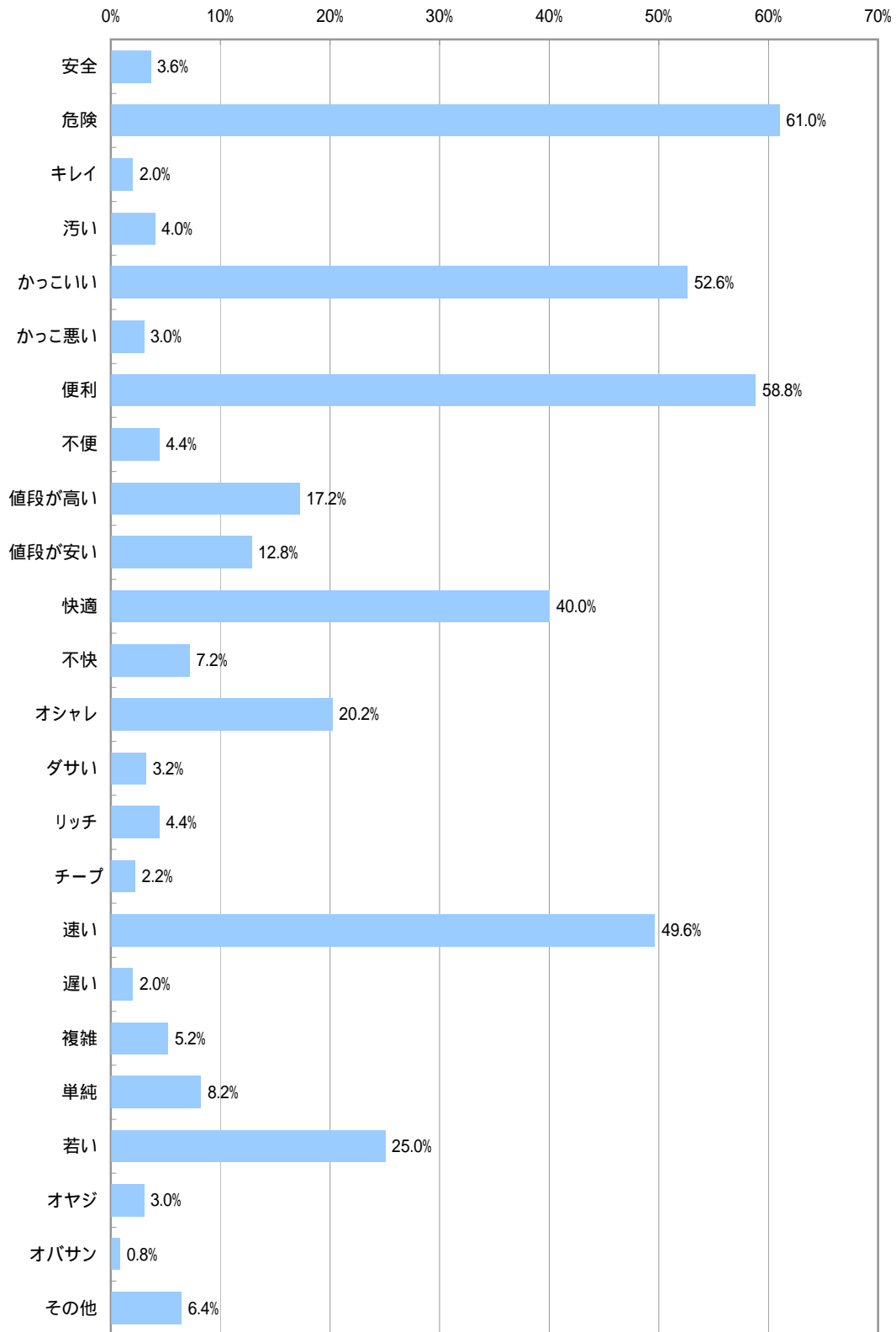
そして「安全性」を最も重視するといった回答がユーザー/ノンユーザー共に多くを占めており、今後そうしたライダーの増加とともに、「価格基準の不透明さ」「販売店の入りにくさ」といったオートバイ業界のイメージが少しでも改善され、よりクリーンな業界として変わっていくことが、ユーザー/ノンユーザー共通の希望であることは確かであると考えられます。

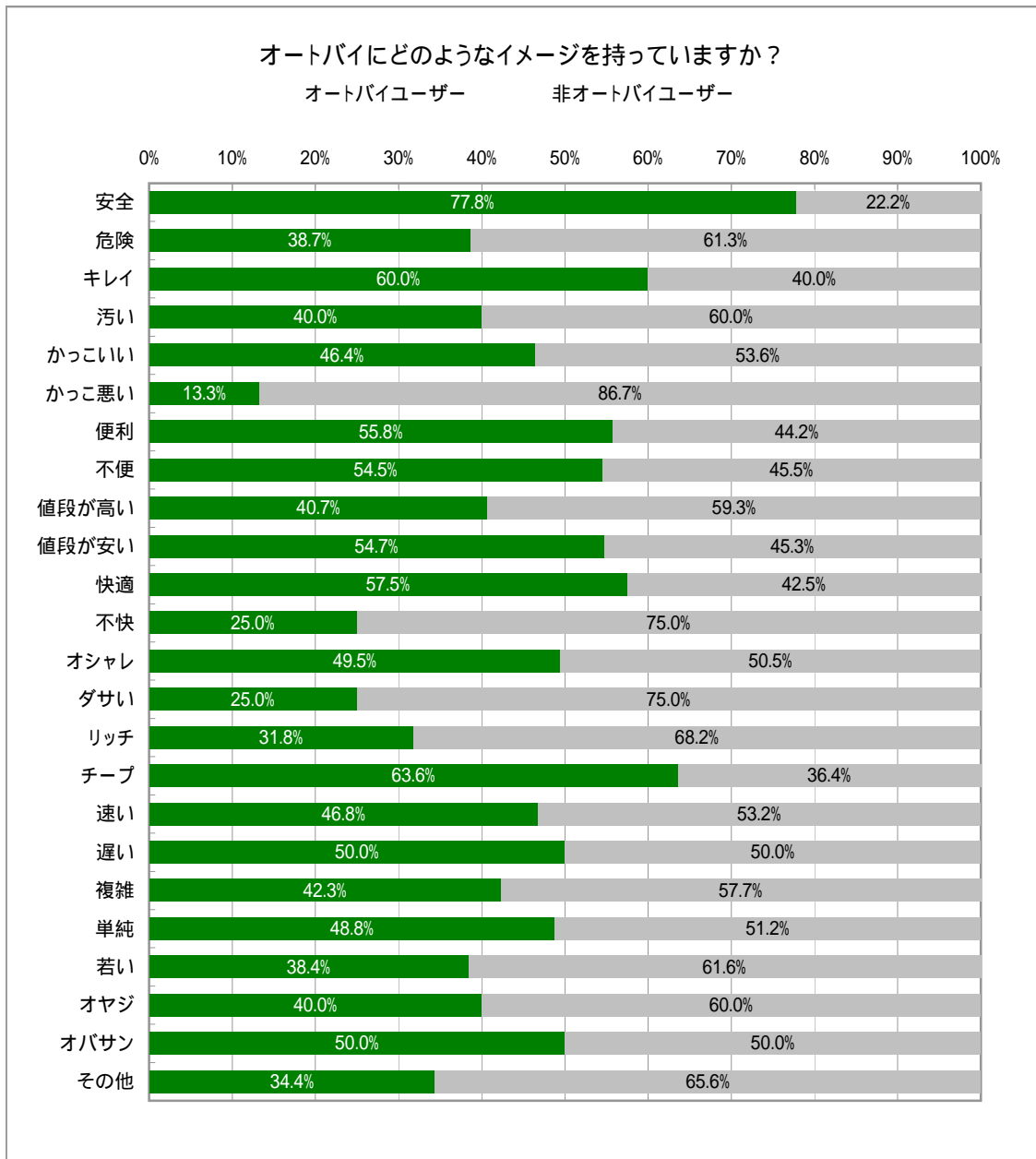
### 同件に関するお問い合わせ先

株式会社アイケイコーポレーション  
経営企画室：担当 西元・伊藤  
TEL03-5773-8414 / FAX 03-5773-8587  
東京都渋谷区恵比寿南1-6-10  
恵比寿MFビル14号 5F

共同PR株式会社  
第3業務局 担当：峰松・生田(イクタ)  
TEL 03-3571-5171 / FAX 03-3574-9364  
東京都中央区銀座7-2-22 同和ビル

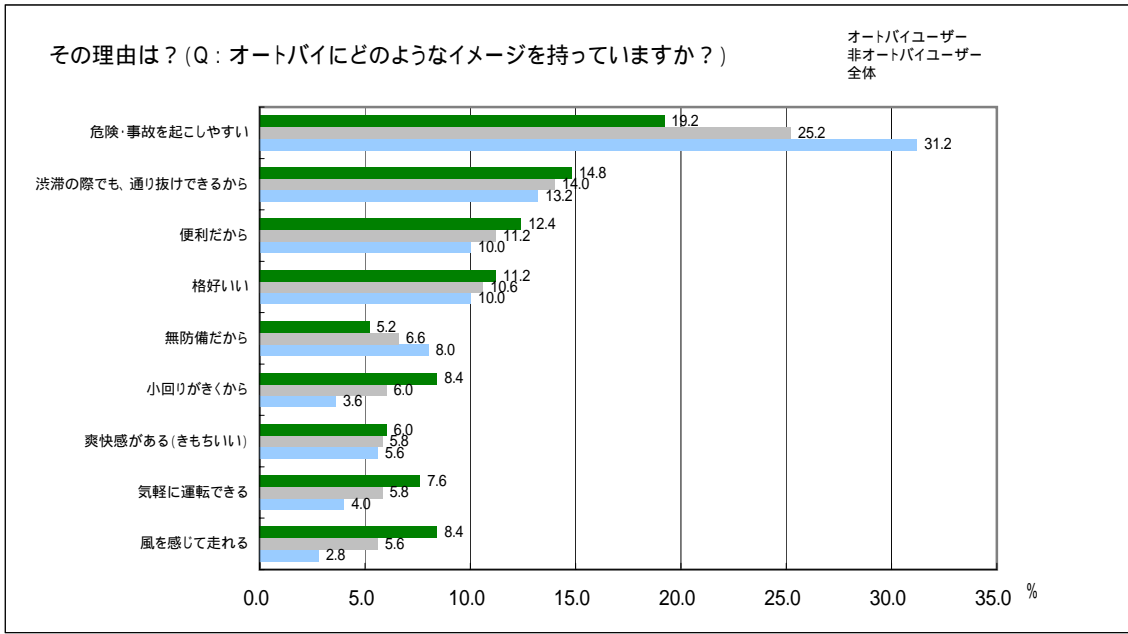
【全体集計】オートバイにどのようなイメージを持っているか？（複数回答可）





	安全	危険	キレイ	汚い	かっこいい	かっこ悪い
全体(%)	3.6	61.0	2.0	4.0	52.6	3.0
ユーザー(%)	5.6	47.2	2.4	3.2	48.8	0.8
ノンユーザー(%)	1.6	74.8	1.6	4.8	56.4	5.2
	便利	不便	値段が高い	値段が安い	快適	不快
全体(%)	58.8	4.4	17.2	12.8	40.0	7.2
ユーザー(%)	65.6	4.8	14.0	14.0	46.0	3.6
ノンユーザー(%)	52.0	4.0	20.4	11.6	34.0	10.8
	オシャレ	ダサい	リッチ	チープ	速い	遅い
全体(%)	20.2	3.2	4.4	2.2	49.6	2.0
ユーザー(%)	20.0	1.6	2.8	2.8	46.4	2.0
ノンユーザー(%)	20.4	4.8	6.0	1.6	52.8	2.0
	複雑	単純	若い	オヤジ	オバサン	その他
全体(%)	5.2	8.2	25.0	3.0	0.8	6.4
ユーザー(%)	4.4	8.0	19.2	2.4	0.8	4.4
ノンユーザー(%)	6.0	8.4	30.8	3.6	0.8	8.4

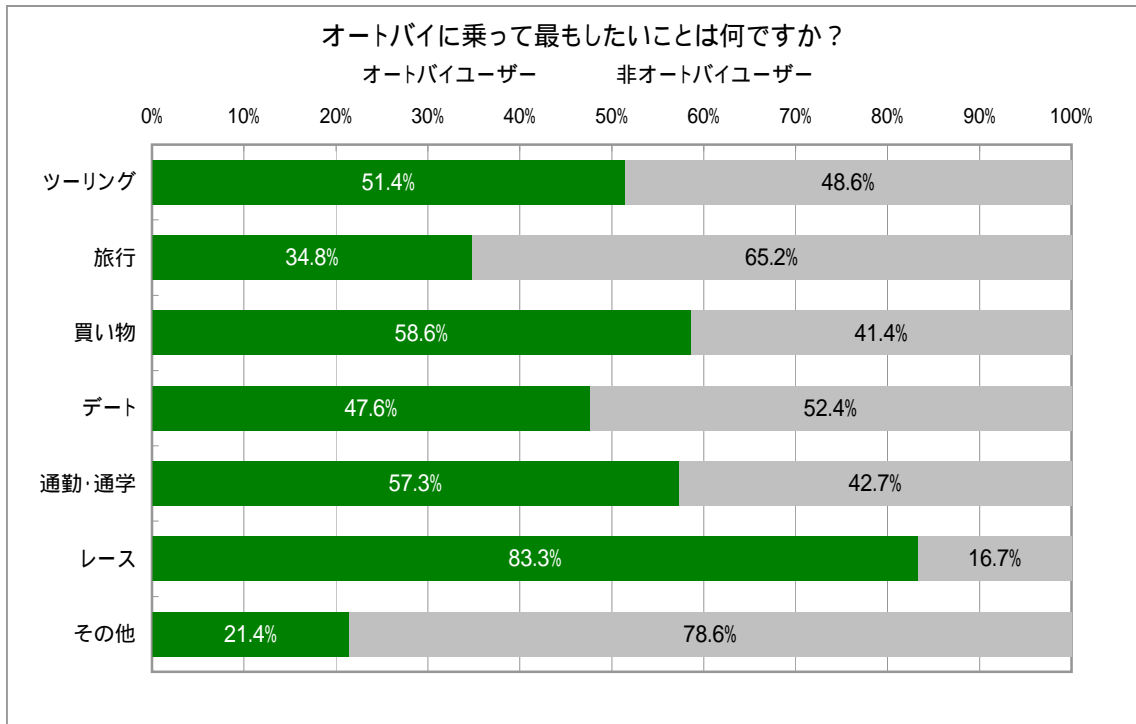
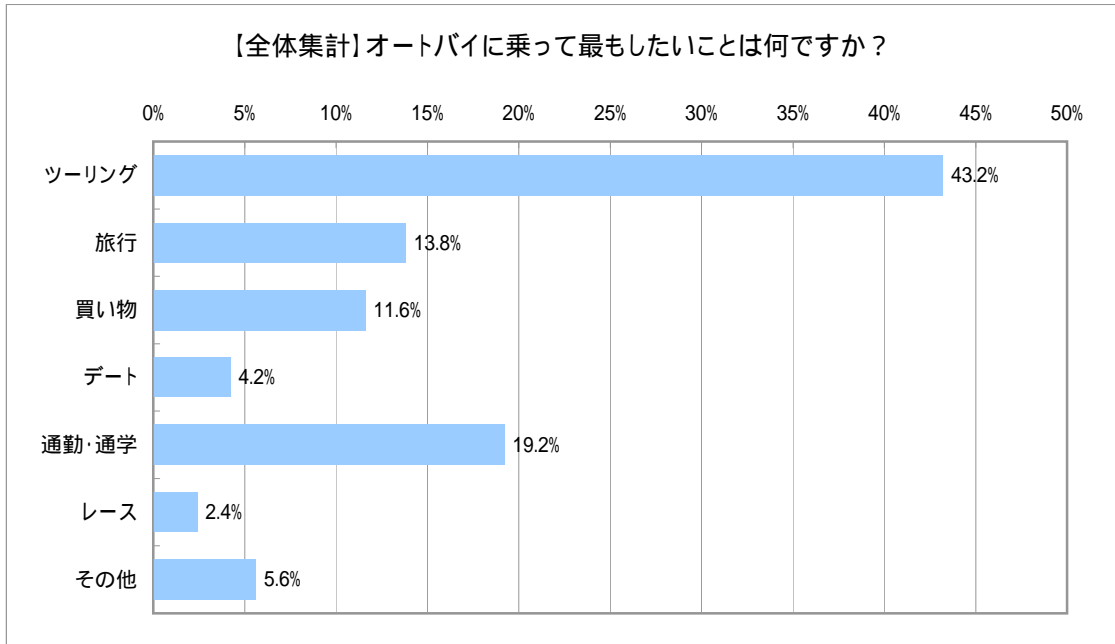
回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。



回答例	全体 (%)	ユーザー (%)	非ユーザー (%)
危険・事故を起こしやすい	25.2	19.2	31.2
渋滞の際でも、通り抜けできるから	14.0	14.8	13.2
便利だから	11.2	12.4	10.0
格好いい	10.6	11.2	10.0
無防備だから	6.6	5.2	8.0
小回りがきくから	6.0	8.4	3.6
爽快感がある(きもちいい)	5.8	6.0	5.6
気軽に運転できる	5.8	7.6	4.0
風を感じて走れる	5.6	8.4	2.8
速い	4.8	6.0	3.6
若者に似合う乗り物だから	4.4	1.6	7.2
怪我しやすい・大怪我になる	4.4	4.0	4.8
置場等のことをあまり考えないで済む	4.0	5.6	2.4
クルマより危険である	3.6	4.4	2.8
近場は便利	3.2	3.6	2.8
ライダーのモラルが低い	3.2	0.8	5.6
実際に乗っていてそう思う	3.2	4.0	2.4
機動性に富んでいる	2.6	4.0	1.2
子供の頃から憧れてたから	2.2	1.2	3.2
天候が悪いと不便	2.2	2.8	1.6
クルマと同じところを走るので危険	1.8	2.0	1.6
騒音がうるさい	1.8	0.8	2.8
イメージがあるから	1.8	1.6	2.0
デザインのよさ	1.6	1.2	2.0
都会で生活していると、車よりも便利	1.6	1.6	1.6
転倒しやすいから	1.6	1.2	2.0
楽しいから	1.4	2.0	0.8
安全装置が無い	1.2	0.4	2.0
クルマに較べて劣る	1.2	2.0	0.4
クルマに乗っているの印象	1.2	0.8	1.6
価格が高い	1.2	0.4	2.0
夏は暑く、冬は寒い(季節に左右される)	1.2	1.2	1.2
ツーリングのバイクをよく見かけて	1.2	0.0	2.4
乗っている人次第でイメージががらりと変わるため	1.2	1.2	1.2
自転車より早い	1.0	1.6	0.4
好きだから	1.0	1.2	0.8
全世代が共通して楽しめるツールだから	1.0	0.0	2.0
燃費が良い	1.0	2.0	0.0
時間がよめる	1.0	1.6	0.4
不安定であるから	1.0	0.4	1.6
暴走族のイメージ	1.0	0.0	2.0
友達に乗っているのを見て	1.0	0.0	2.0
イメージがよい	0.8	1.6	0.0
維持コストが安い	0.8	1.6	0.0

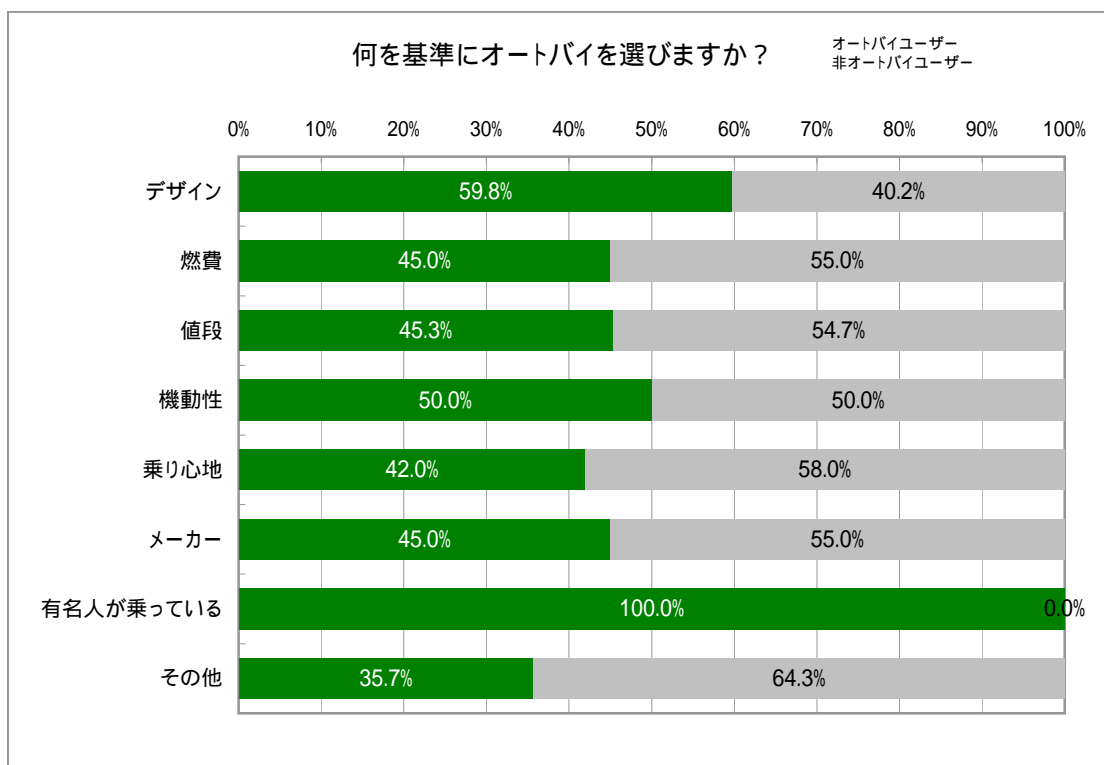
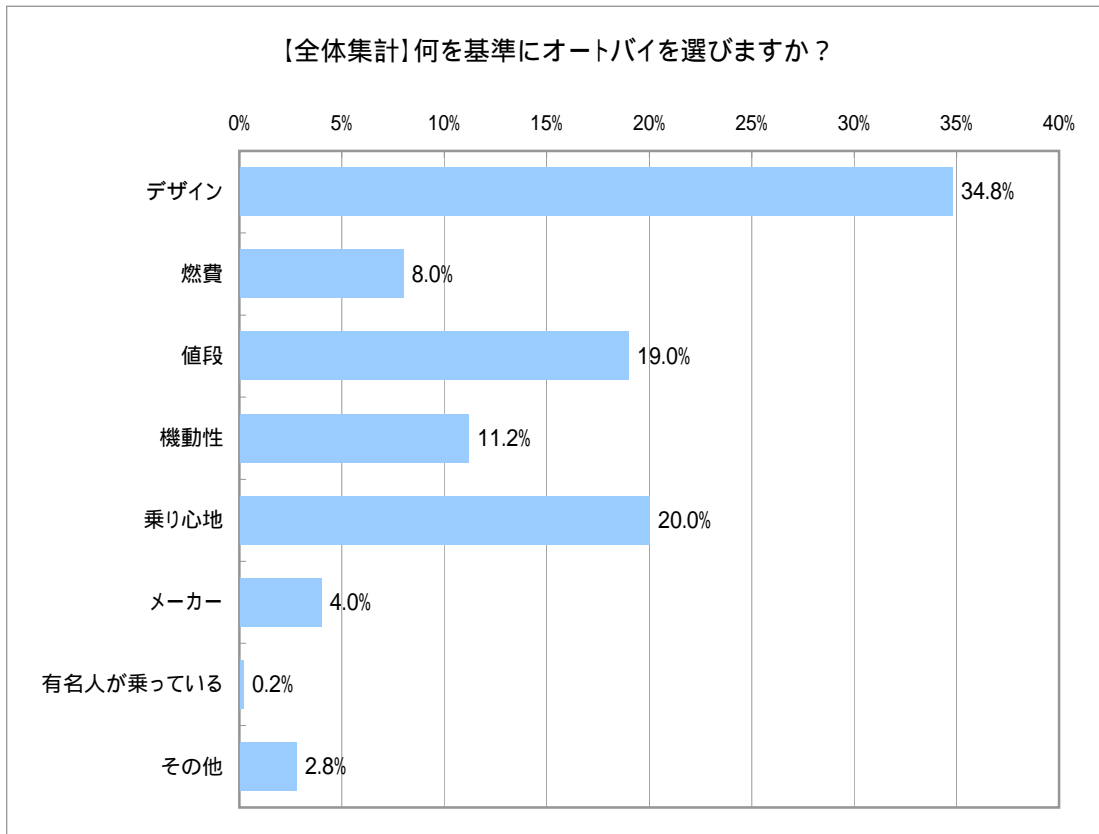
本資料は㈱アイケイコーポレーションが、2005年7月に実施したアンケート結果を独自に集計したものです。  
Copyright (c) 2005 IKco.,LTD All rights reserved





	ツーリング	旅行	買い物	デート	通勤・通学	レース
全体 (%)	43.2	13.8	11.6	4.2	19.2	2.4
ユーザー (%)	44.4	9.6	13.6	4.0	22.0	4.0
ノンユーザー (%)	42.0	18.0	9.6	4.4	16.4	0.8
	その他					
全体 (%)	5.6					
ユーザー (%)	2.4					
ノンユーザー (%)	8.8					

回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。



	デザイン	燃費	値段	機動性	乗り心地	メーカー
全体(%)	34.8	8.0	19.0	11.2	20.0	4.0
ユーザー(%)	41.6	7.2	17.2	11.2	16.8	3.6
ノンユーザー(%)	28.0	8.8	20.8	11.2	23.2	4.4
	有名人が乗っている	その他				
全体(%)	0.2	2.8				
ユーザー(%)	0.4	2.0				
ノンユーザー(%)	0.0	3.6				

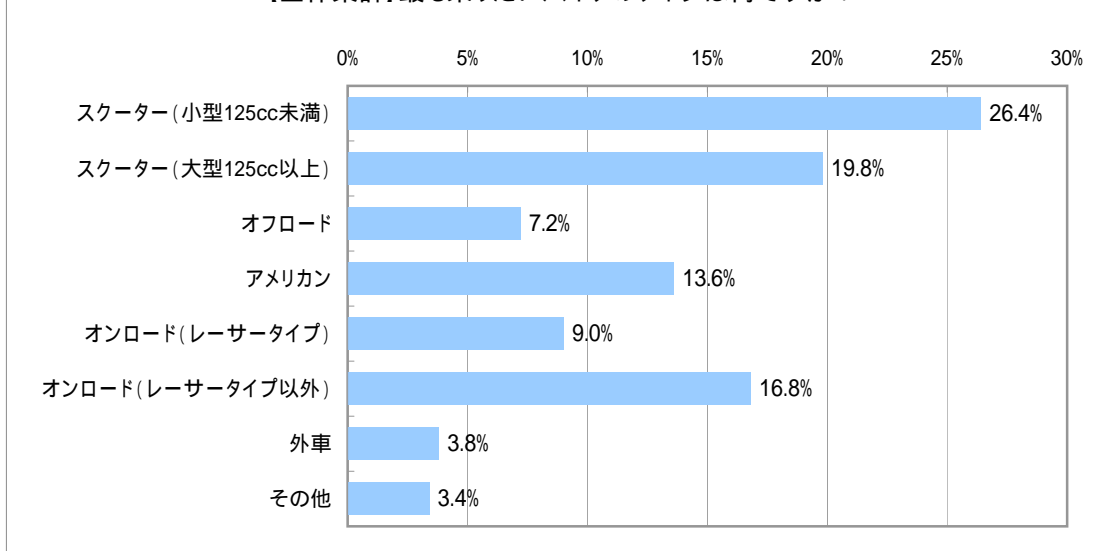
回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。

本資料は㈱アイケイコーポレーションが、2005年7月に実施したアンケート結果を独自に集計したものです。  
Copyright (c) 2005 IKco.,LTD All rights reserved

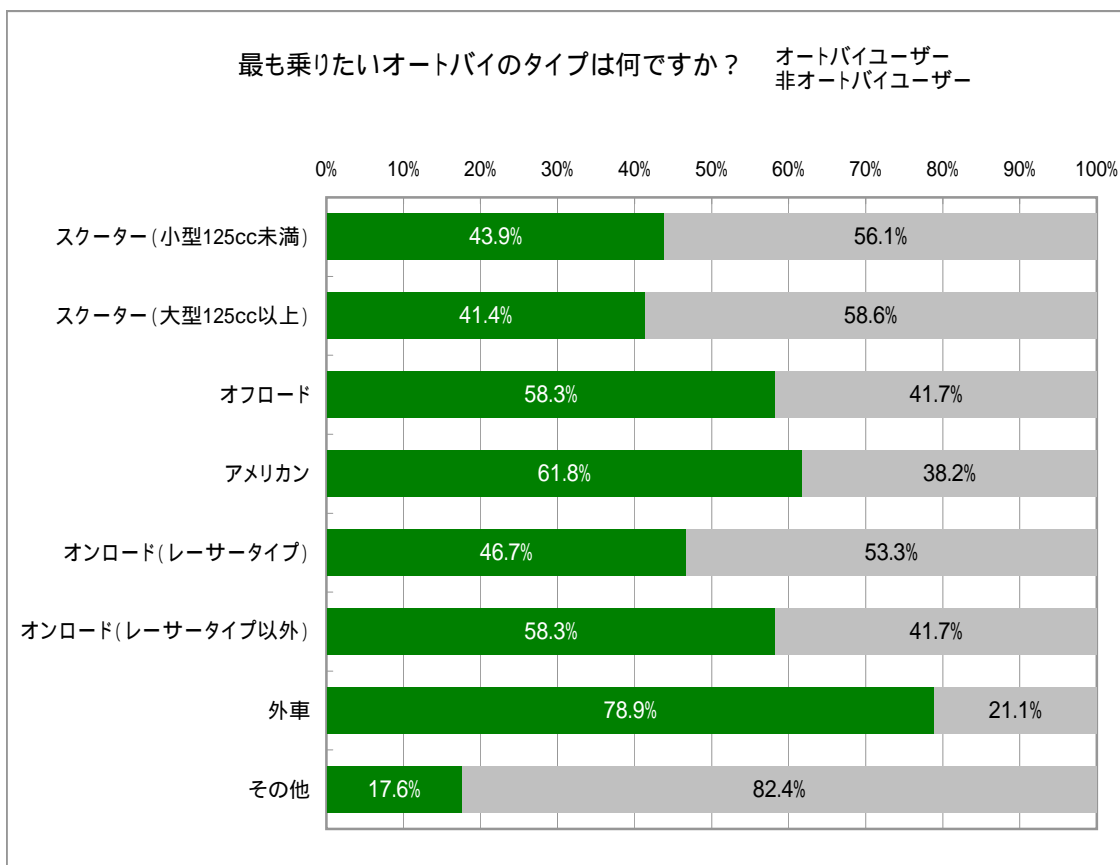




【全体集計】最も乗りたいバイクのタイプは何ですか？



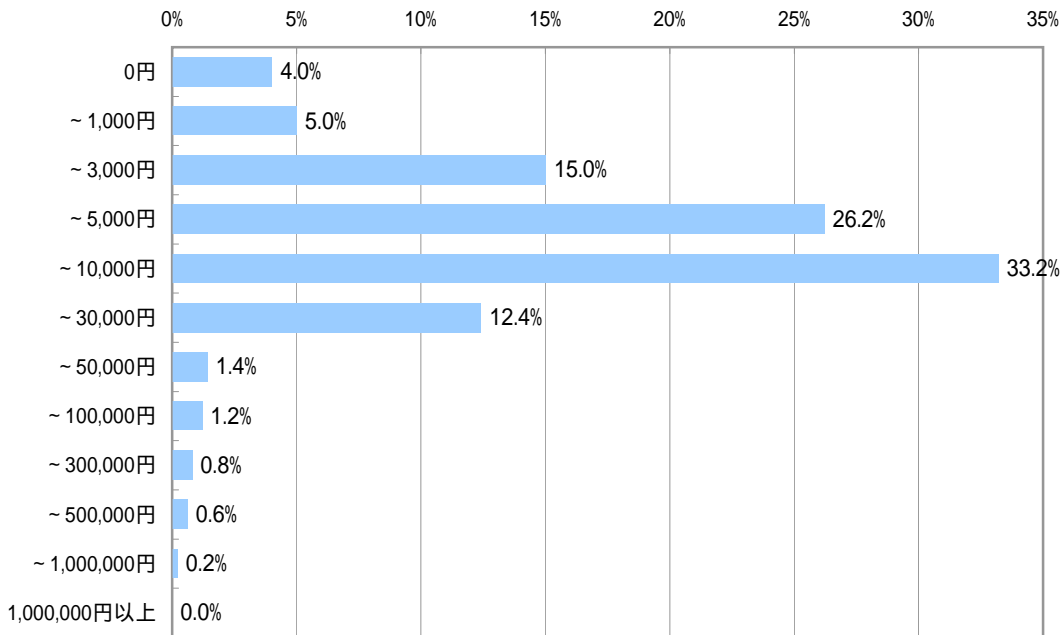
最も乗りたいオートバイのタイプは何ですか？ オートバイユーザー / 非オートバイユーザー



	スクーター 小型 (125cc未満)	スクーター 大型 (125cc以上)	オフロード	アメリカン	オンロード(レー サータイプ)	オンロード(レー サータイプ以外)
全体(%)	26.4	19.8	7.2	13.6	9.0	16.8
ユーザー(%)	23.2	16.4	8.4	16.8	8.4	19.6
ノンユーザー(%)	29.6	23.2	6.0	10.4	9.6	14.0
	外車	その他				
全体(%)	3.8	3.4				
ユーザー(%)	6.0	1.2				
ノンユーザー(%)	1.6	5.6				

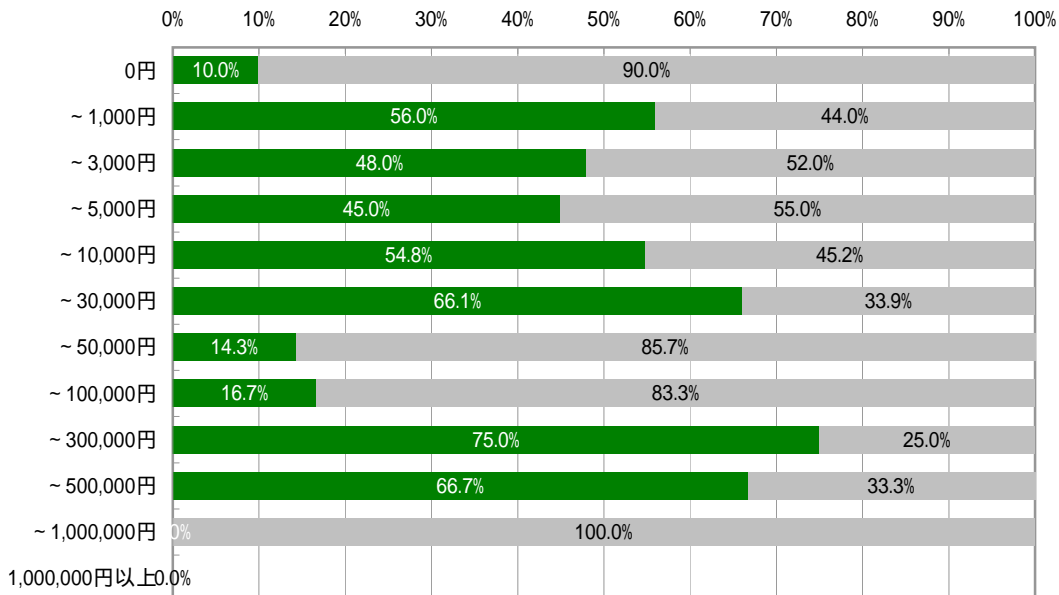
回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。

【全体集計】オートバイのランニングコストに月いくらまで支払えますか？



オートバイのランニングコストに月いくらまで支払えますか？

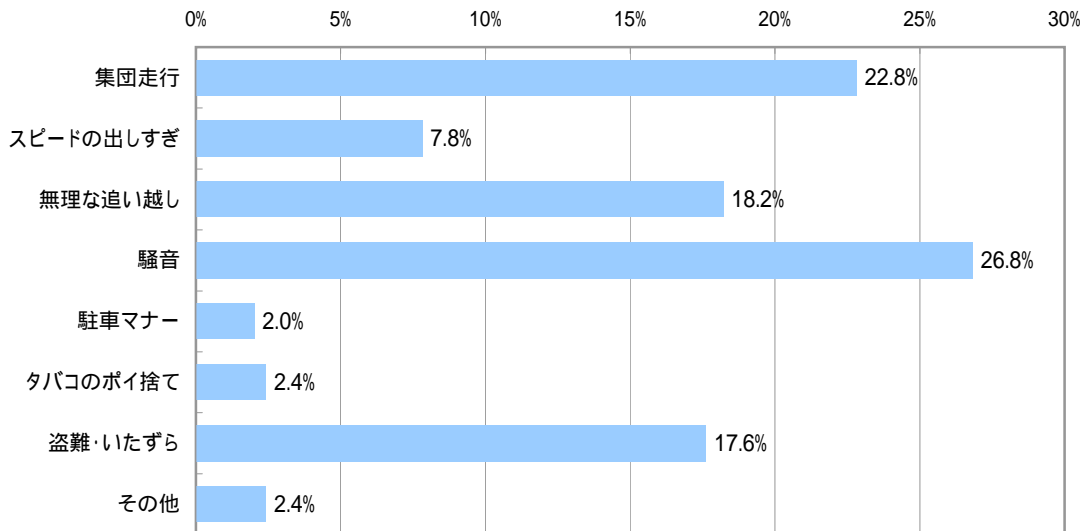
オートバイユーザー  
非オートバイユーザー



	0円	～1,000円	～3,000円	～5,000円	～10,000円	～30,000円
全体(%)	4.0	5.0	15.0	26.2	33.2	12.4
ユーザー(%)	0.8	5.6	14.4	23.6	36.4	16.4
ノンユーザー(%)	7.2	4.4	15.6	28.8	30.0	8.4
	～50,000円	～100,000円	～300,000円	～500,000円	～1,000,000円	1,000,000円以上
全体(%)	1.4	1.2	0.8	0.6	0.2	0.0
ユーザー(%)	0.4	0.4	1.2	0.8	0.0	0.0
ノンユーザー(%)	2.4	2.0	0.4	0.4	0.4	0.0

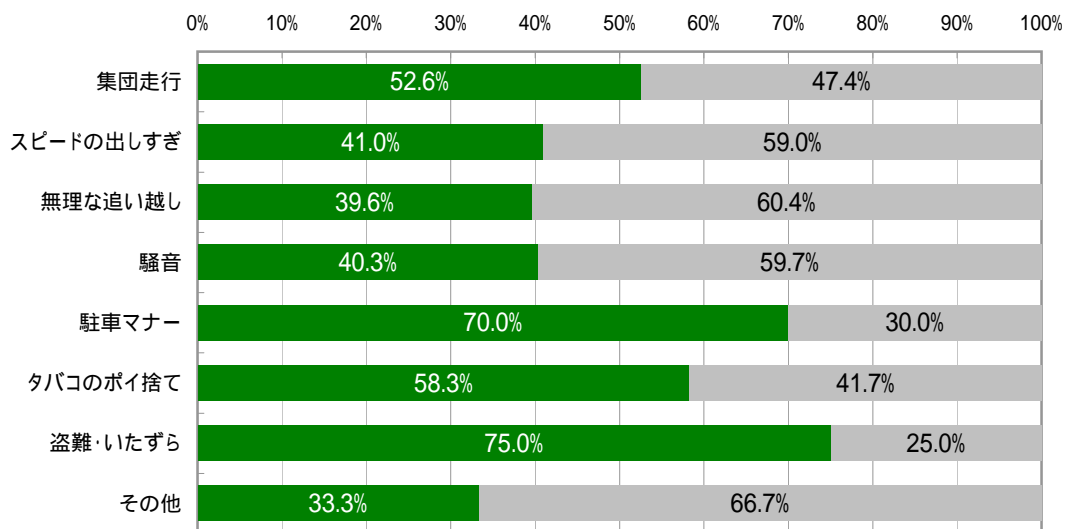
回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。

【全体集計】オートバイを取り巻く社会的(マナーなど)環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？



オートバイを取り巻く社会的(マナーなど)環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？

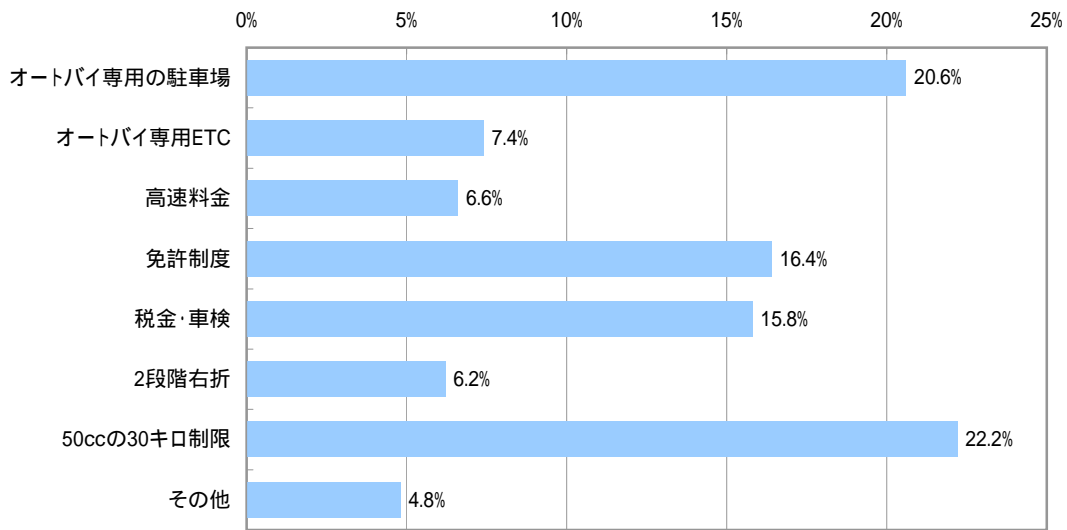
オートバイユーザー 非オートバイユーザー



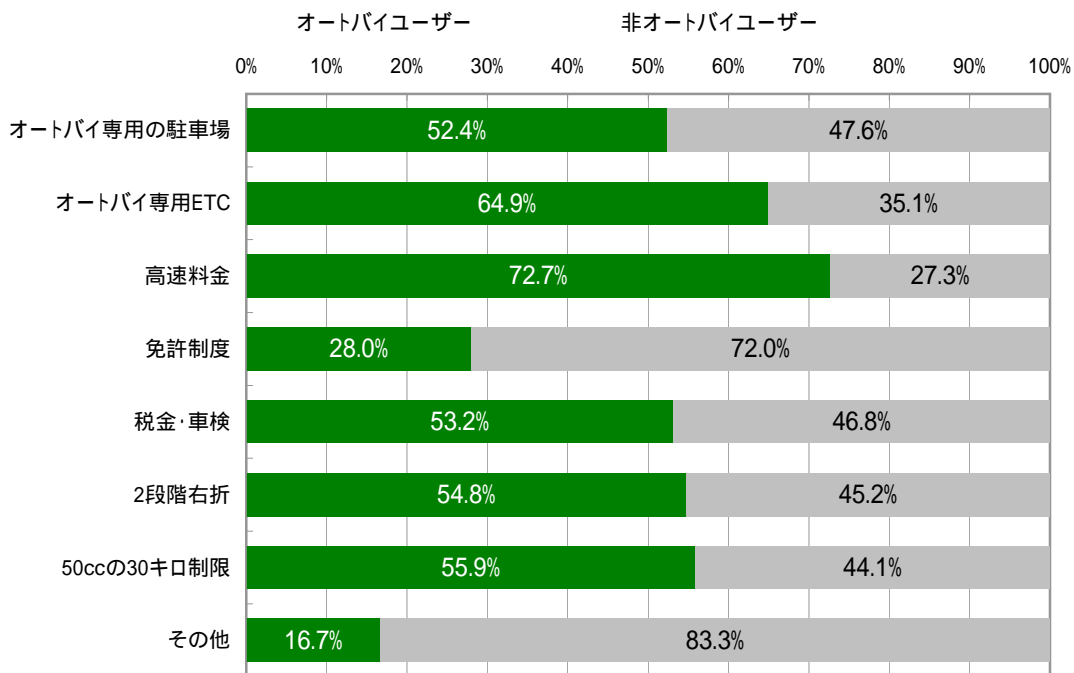
	集団走行	スピードの出しすぎ	無理な追い越し	騒音	駐車マナー	タバコのポイ捨て
全体(%)	22.8	7.8	18.2	26.8	2.0	2.4
ユーザー(%)	24.0	6.4	14.4	21.6	2.8	2.8
ノンユーザー(%)	21.6	9.2	22.0	32.0	1.2	2.0
	盗難・いたずら	その他				
全体(%)	17.6	2.4				
ユーザー(%)	26.4	1.6				
ノンユーザー(%)	8.8	3.2				

回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。

【全体集計】オートバイを取り巻く車輛環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？



オートバイを取り巻く行政的(法律など)環境において、今後最も改善してほしいことは何ですか？

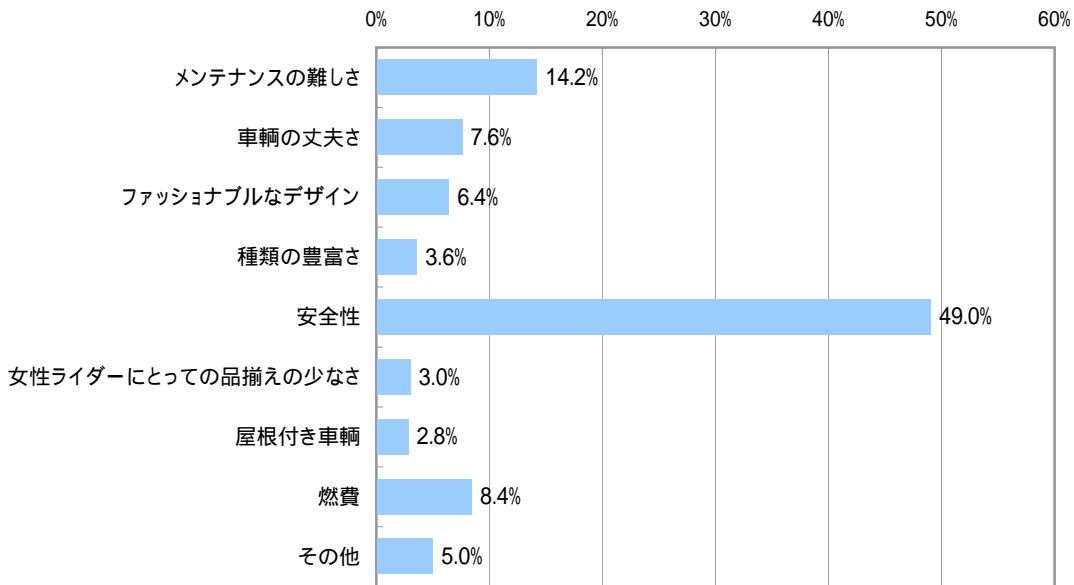


	オートバイ 専用の駐車場	オートバイ 専用ETC	高速料金	免許制度	税金・車検	2段階右折
全体 (%)	20.6	7.4	6.6	16.4	15.8	6.2
ユーザー (%)	21.6	9.6	9.6	9.2	16.8	6.8
ノンユーザー (%)	19.6	5.2	3.6	23.6	14.8	5.6
	50ccの 30キロ制限	その他	回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答 数を100%として、各項目の回答率を算出しております。			
全体 (%)	22.2	4.8				
ユーザー (%)	24.8	1.6				
ノンユーザー (%)	19.6	8.0				

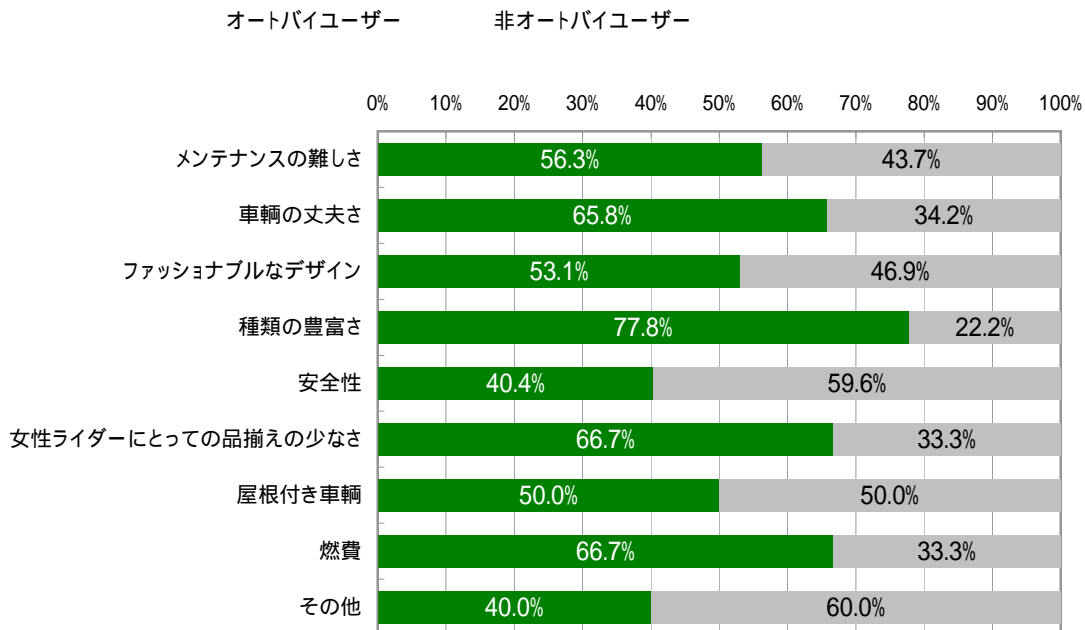
本資料は㈱アイケイコーポレーションが、2005年7月に実施したアンケート結果を独自に集計したものです。  
Copyright (c) 2005 IKco.,LTD All rights reserved



【全体集計】オートバイを取り巻く車輛環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？



オートバイを取り巻く車輛環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？

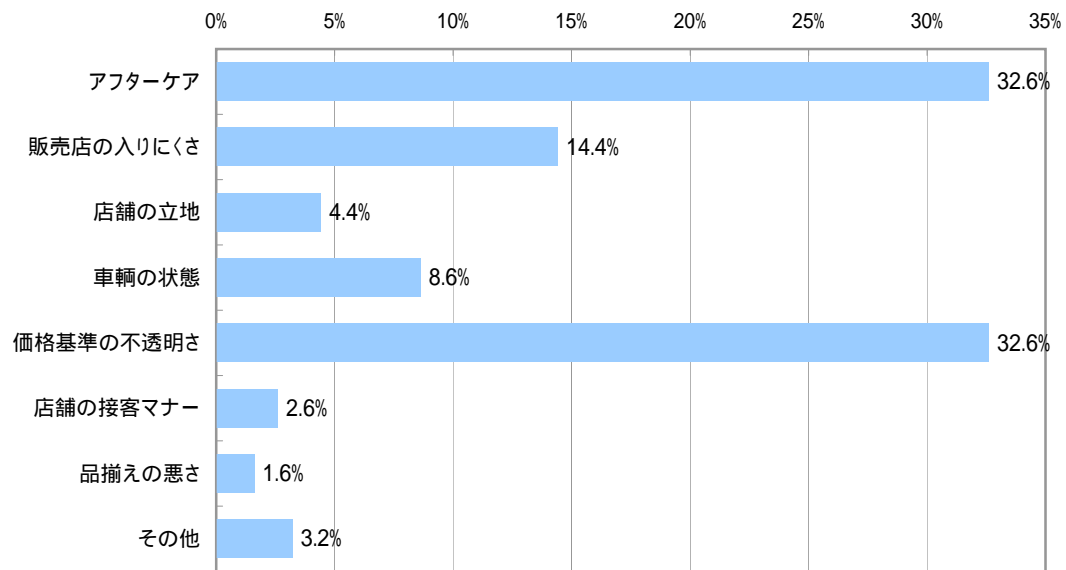


	メンテナンスの難しさ	車輛の丈夫さ	ファッションブルなデザイン	種類の豊富さ	安全性	女性ライダーにとっての品揃えの少なさ
全体 (%)	14.2	7.6	6.4	3.6	49.0	3.0
ユーザー (%)	16.0	10.0	6.8	5.6	39.6	4.0
ノンユーザー (%)	12.4	5.2	6.0	1.6	58.4	2.0

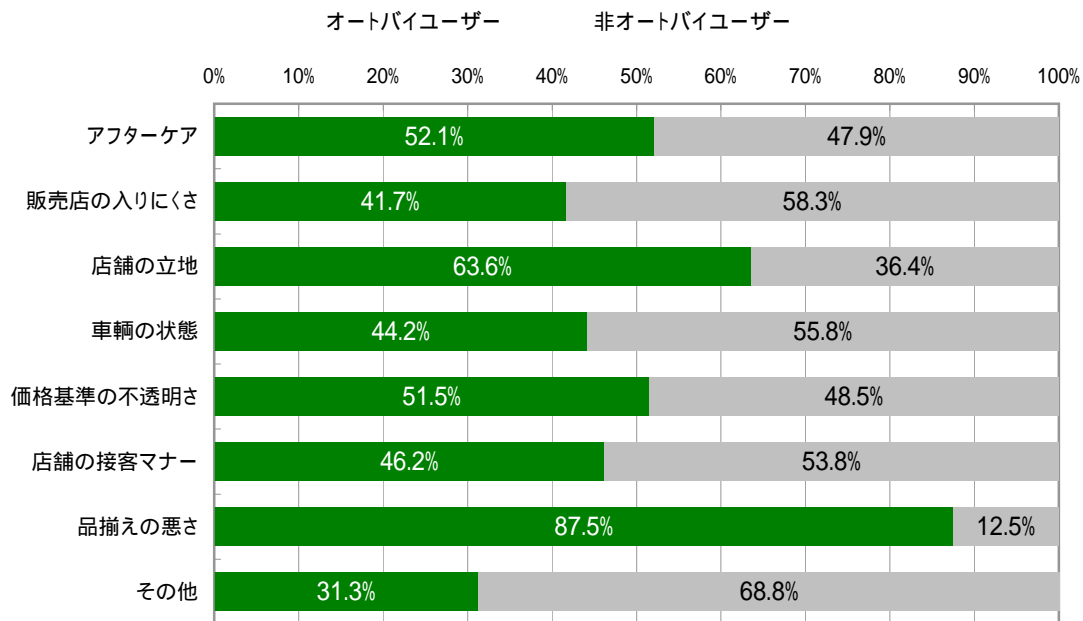
	屋根付き車輛	燃費	その他
全体 (%)	2.8	8.4	5.0
ユーザー (%)	2.8	11.2	4.0
ノンユーザー (%)	2.8	5.6	6.0

回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。

【全体集計】オートバイを取り巻く流通環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？



オートバイを取り巻く流通環境において、今後、最も改善してほしいことは何ですか？



	アフターケア	販売店の入りにくさ	店舗の立地	車輛の状態	価格基準の不透明さ	店舗の接客マナー
全体 (%)	32.6	14.4	4.4	8.6	32.6	2.6
ユーザー (%)	34.0	12.0	5.6	7.6	33.6	2.4
ノンユーザー (%)	31.2	16.8	3.2	9.6	31.6	2.8

	品揃えの悪さ	その他
全体 (%)	1.6	3.2
ユーザー (%)	2.8	2.0
ノンユーザー (%)	0.4	4.4

回答者500人(ユーザー250人/ノンユーザー250人)の総回答数を100%として、各項目の回答率を算出しております。